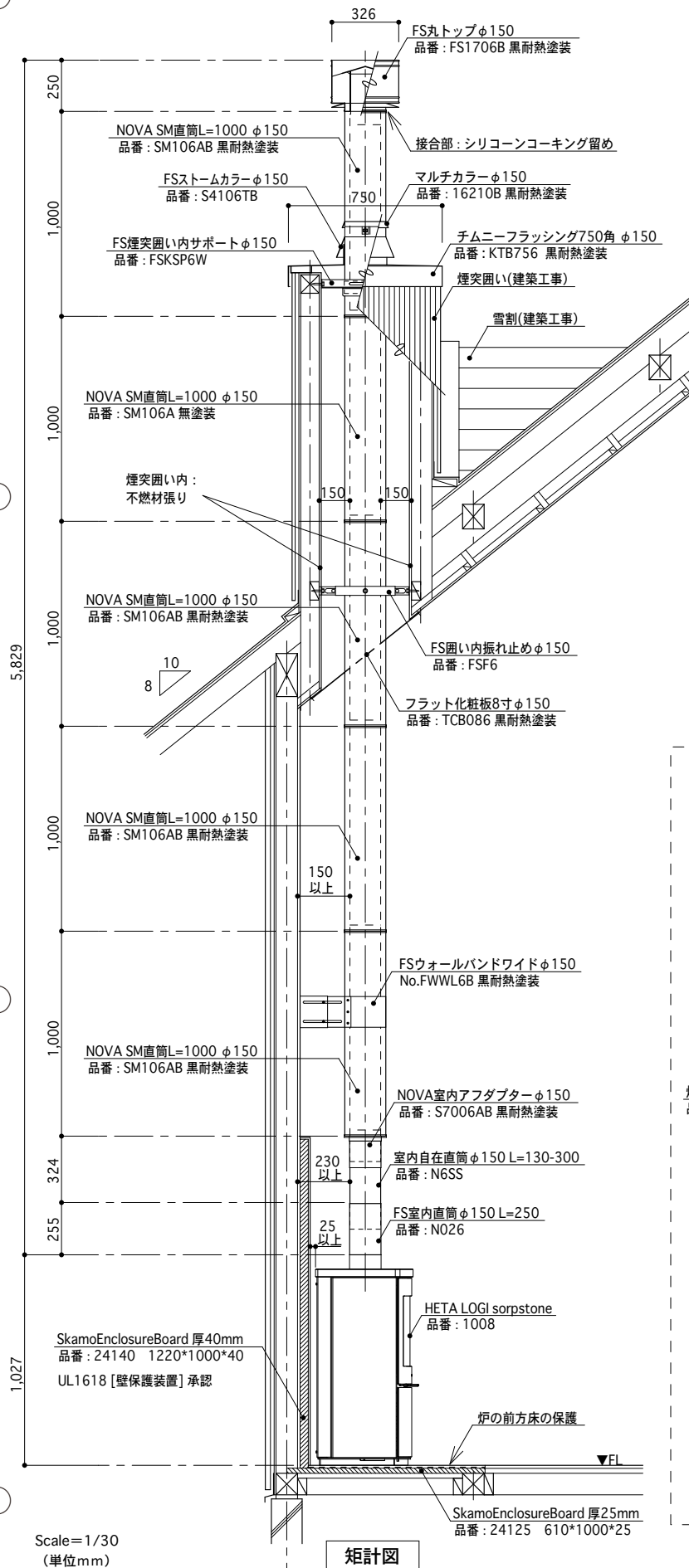


煙突施工参考図

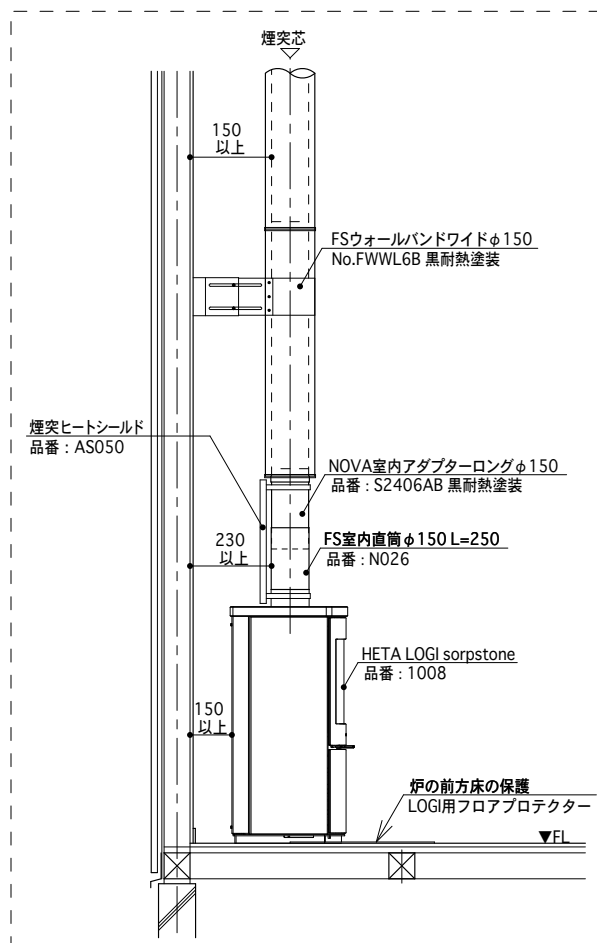
煙突施工参考図 【煙突囲い+チムニーフラッシング】



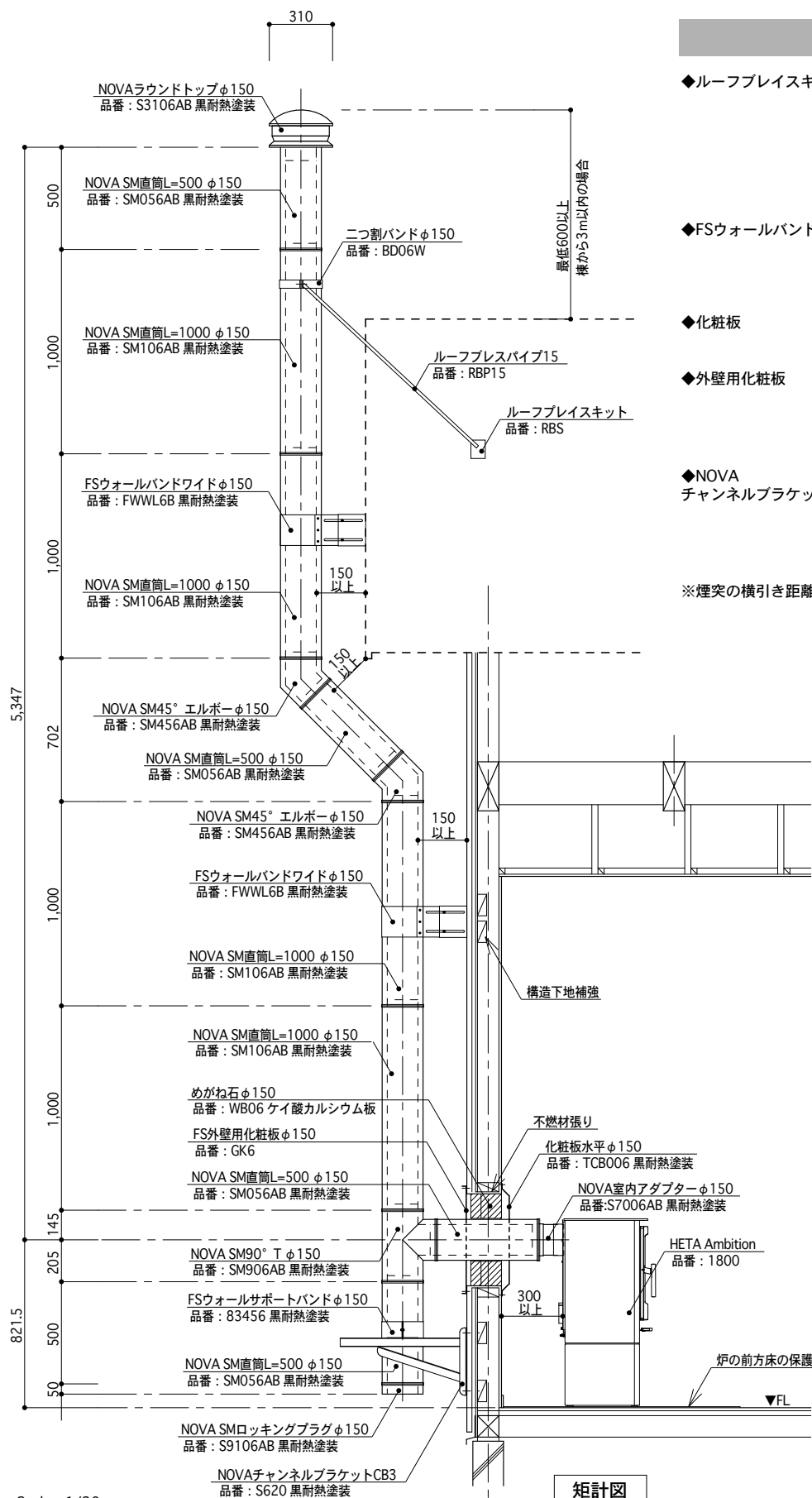
施工上の注意

- ◆チムニーフラッシング 煙突囲い内寸法450角。取り付け架台を煙突囲い天端（不燃板貼）にφ8mmコーチスクリュー等8本で堅固な下地材に固定。煙突囲いと取付架台との取り合部をシリコンコーキング材でシールする。フラッシングを付属のボルトにて固定。
- ◆FS 煙突囲い内サポート 煙突囲い内壁（堅固な下地部分）にφ8mmコーチスクリュー等で片側2本にて固定。可燃壁と二重煙突表面までの離隔距離は125mm以上。
- ◆フラット化粧板 φ4mmのスクリービス8本にて下地材に確実に固定。
- ◆FSウォールバンドワイド スターのパイプ長さ調整後、φ6mmコーチスクリュー2本で堅固な下地材に固定。煙突の荷重受けとして使用。可燃壁と二重煙突の離隔距離は125mm以上確保すること。

※室内の一重煙突の長さはストーブ接続部より2.4m以内とすること。
※ログハウスにストーブを設置する場合、室内自在直筒に200mm以上の自在範囲（セtring対策）を設け、煙突掃除や点検等に考慮すること。



煙突施工参考図 【煙突背面だし+45° エルボー オフセット煙突】



施工上の注意

- ◆ルーフプレスキット 屋根面より1.5m 以上立ち上がる煙突に使用。
屋根材を葺く前に固定プレートを野地板の上から堅固な下地材にφ8mm コーチスクリュー等4本にて固定。雨じまい、防水等は建築専門業者へ依頼をすること。
- ◆FSウォールバンドワイド φ8mm コーチスクリュー等4本で堅固な下地材に確実に固定。
可燃壁と二重煙突表面の離隔距離は125mm以上。
- ◆化粧板 φ4mmのスクリービス8本にて下地材に確実に固定。
- ◆外壁用化粧板 φ4mmのスクリービス6本にて下地材に確実に固定。
壁と煙突との取合、合わせ部をシリコンコーキング材でシールする。
- ◆NOVA チャンネルブラケット φ4mmのスクリービス6本にて下地材に確実に固定。
壁と煙突との取合、合わせ部をシリコンコーキング材でシールする。

※煙突の横引き距離は1m 以内とする。

Scale=1/30
(単位mm)

COPYRIGHT 2021.10 BY FIRESIDE COMPANY.LTD.

